

## 様式第1号

(表)

### 建築申請同意資料提出書

建築（許可・確認・計画通知）に係る消防法第7条及び建築基準法第93条第1項に規定する同意の資料として、次のとおり提出します。本書に記載の事項は、事実に相違ありません。

年 月 日

建築主氏名 \_\_\_\_\_

設計者氏名 \_\_\_\_\_

建築受付欄（審査機関記載欄）	◆ 消防同意受付欄	◆ 消防同意欄
<input type="checkbox"/> 建築主事等		
<input type="checkbox"/> 指定確認検査機関事務所名称 ( )		
受付日		
受付番号		

<<申請建築物概要>>

【地名地番】 \_\_\_\_\_

【建築物工事名称】 \_\_\_\_\_

【主たる建築物の用途】 \_\_\_\_\_

【工事種別】 \_\_\_\_\_

【全体延べ面積】 申 請 部 分 : \_\_\_\_\_ m<sup>2</sup>

申請以外の部分 : \_\_\_\_\_ m<sup>2</sup>

合 計 : \_\_\_\_\_ m<sup>2</sup>

【申請棟数】 \_\_\_\_\_ 棟 (床面積 10 m<sup>2</sup>以下の建築物棟数) \_\_\_\_\_ 棟

【主たる建築物】 耐火建築物 / 準耐火建築物 / その他 \_\_\_\_\_

【主たる建築物の階数】 地上 \_\_\_\_\_ 階 地下 \_\_\_\_\_ 階 塔屋 \_\_\_\_\_ 階 M \_\_\_\_\_ 階

【建築基準法第6条第1項第4号】(主たる建築物) 該当 / 非該当 \_\_\_\_\_

【危険物許可施設（少量危険物除く）】 全体該当 / 一部該当 / 非該当 \_\_\_\_\_

【計画変更】※該当の場合のみ記載

(前回消防同意日及び同意番号) \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日 同意第 \_\_\_\_\_ 号

(裏)  
防火対象物棟別消防用設備等・特殊消防用設備等設置計画概要

① 階 別								
② 用 途								
③ 内 装								
④ 普通階・無窓階								
消 火 器 等								
屋 内 消 火 栓 設 備								
ス プ リ ン ク ラ ー 設 備								
水 噴 霧 消 火 設 備								
泡 消 火 設 備								
不 活 性 ガ ス 消 火 設 備								
ハ ロ ゲ ヌ 化 物 消 火 設 備								
粉 末 消 火 設 備								
屋 外 消 火 栓 設 備								
自 動 火 災 報 知 設 備								
ガ ス 漏 れ 火 災 警 報 設 備								
漏 電 火 災 警 報 器								
⑤ 消 防 用 設 備 等								
火 災 通 報 装 置								
非 常 警 報 器 具								
非 常 警 報 設 備								
放 送 設 備								
避 難 器 具								
誘 導 灯								
消 防 用 水								
排 煙 設 備								
連 結 散 水 設 備								
連 結 送 水 管								
非常コンセント設備								
無 線 通 信 補 助 設 備								
総 合 操 作 盤								
特定小規模施設用自動火災報知設備								
パッケージ型消火設備								
パッケージ型自動消火設備								
共同住宅用スプリンクラー設備								
共同住宅用自動火災報知設備								
住戸用自動火災報知設備								
共同住宅用非常警報設備								
特定駐車場用泡消火設備								
加 壓 防 排 煙 設 備								
⑥ その他の特殊消防用設備等								
⑦ その他の設備等	1 爐 2 廚房設備 3 溫風暖房機 4 ボイラー 5 紿湯湯沸設備 6 乾燥設備 7 サウナ設備 8 燃料電池発電設備 9 ヒートポンプ冷暖房機 10 火花を生ずる設備 11 放電加工機 12 變電設備 13 急速充電設備 14 発電設備 15 蓄電池設備 16 ネオン管灯設備 17 少量危険物貯蔵取扱 18 指定可燃物等貯蔵取扱 19 圧縮アセチレンガス等貯蔵取扱 20 核燃料物質等貯蔵取扱 21 フード等用簡易自動消火装置 22 住宅用火災警報器等							
⑧ 特定共同住宅等の類型（該当する場合のみ記載）								

(備考)

- 1 ◆印の欄には記入しないでください。
- 2 防火対象物棟別消防用設備等・特殊消防用設備等設置計画概要の書類は棟別（令8区画の場合は区画ごと）に作成してください。
- 3 「①階別」の欄は、例えば「B1」、「1F」又は「5F」と記入してください。
- 4 「②用途」の欄は、主たる用途を記入してください。
- 5 「③内装」の欄は、天井及び壁（1.2m以下を含む。）の内装仕上げを「不燃」、「準不燃」、「難燃」又は「可燃」と記入してください。
- 6 「④普通階・無窓階」の欄は、消防法施行規則第5条の3に定める無窓階の場合「無窓」、その他の場合は「普通」と記入してください。
- 7 「⑤消防用設備等」の欄は、設置を計画する設備に「○」を記入してください。
- 8 「⑥特殊消防用設備等」の欄は、概要を記入してください。
- 9 「⑦他の設備」の欄は、設置を計画する設備の数字に「○」を記入してください。
- 10 「⑧特定共同住宅等の類型」の欄は、該当する場合「二方向避難開放型」、「開放型」、「二方向避難型」又は「その他型」と記入してください。
- 11 建築基準法施行規則に定める第2号様式の第2面から第6面及び第3号様式の第3面（付近見取図及び配置図）を添付してください。